

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成9年1月20日 第42報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	80		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	100		
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	20		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	40		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	100		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	120	○	
(珪) <i>Fragilaria capucina</i>	40		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	40		
(珪) <i>Synedra ulna</i>	20		
(珪) <i>Synedra acus</i>	20		
(珪) <i>Cocconeis placentula</i>	20		○
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	100		◎
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	420	◎	
(み) <i>Trachelomonas oblonga</i>	20		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	200	16.7	11.0
(珪) 珪藻綱	460	38.3	52.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	520	43.3	36.3
(み) みどり虫藻綱	20	1.7	0.3
(緑) 緑藻綱	0	0.0	0.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1200	総体積 (μm^3)	6.64E+05
種類数	16		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas</i> sp.	420

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	120

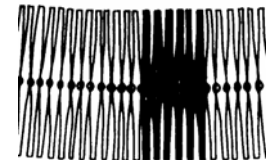
植物プランクトン第1優占種



***Rhodomonas* sp.**
(ロドモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約 $10\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。
2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



Fragilaria crotonensis
(オビケイソウ)
珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあって、帯状の群体を形成して浮遊する。